

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



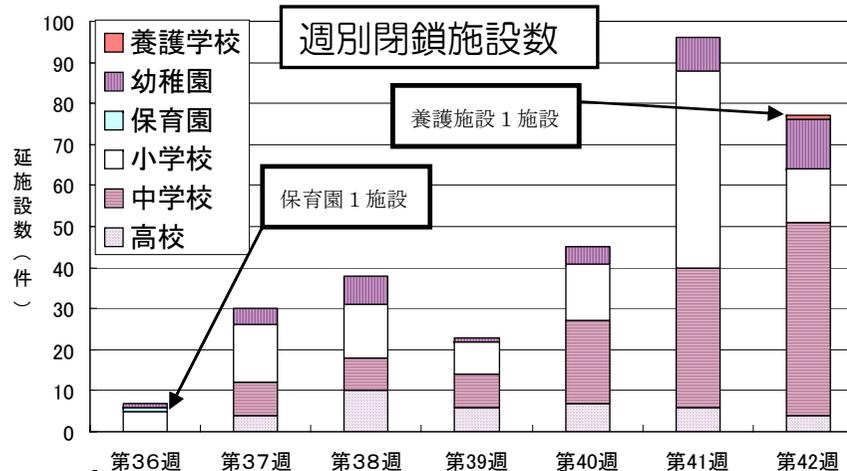
KAWASAKI CITY

平成21年10月12日（月）～10月18日（日）〔平成21年第42週〕の感染症発生状況

第42週で報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) 突発性発疹となっています。インフルエンザは、定点あたり25.78と前週に比べて報告数が減少しました。これは、42週の月曜日が休日だったため、医療機関の診療日が少なかったことが理由として考えられます。また、前週に引き続きインフルエンザの流行発生警報基準値である定点あたり30に近いレベルにありますので、今後の発生動向には注意が必要です。

市内学級閉鎖等の状況

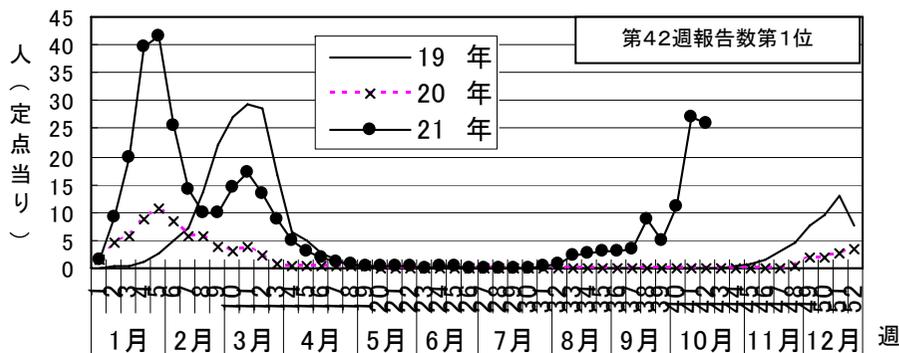
第42週はインフルエンザの報告数が前週に比べ減少しましたが、施設閉鎖を行った学校等（学級閉鎖・学年閉鎖・学校閉鎖を実施した施設）の報告は依然として多い状況となっています。



10月18日、川崎市内医療機関において、新型インフルエンザによる死亡者（市内1例目）が確認されましたのでお知らせいたします。

症状がなくなっても、症状が出た翌日から7日間
は外出を控えることが望ましいとされています。
手洗い・うがい・マスクを徹底し、自分
が感染しないように、そして周りの方に
感染させないように心がけましょう。

インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)

